2021年12月吉日

会員各位

スチールドア製造企業各位

流通企業各位

主催 一般社団法人 日本サッシ協会

主催 一般社団法人 日本シャッター・ドア協会

2021年度スチールドア研修会「Web配信」実施のご案内

拝啓

貴社に於かれましてはコロナ禍の中、ご苦勞はいかほどかと拝察致します。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

(一社)日本サッシ協会、及び、(一社)日本シャッター・ドア協会(以下「両協会」)は、今春(3月)に実施した2020年度スチールドア研修会テーマをさらに発展させ、2021年度版としてWeb配信することと致しましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

これまで、スチールドアメーカーの地位向上や、業界の担い手の育成を図ることを目的として、防火設備、遮煙、CAS並びに、それらに関連する法令等を専門工事業者として習得するため「スチールドア全国研修会」を毎年開催して参りました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、講習会形式での研修会の開催を中止し、新しい取り組みとして研修テーマを動画にしたWeb配信を実施しました。

受講者のアンケートから、これまでの講習会形式の良さを再確認することもできましたが、Web配信によるメリットは、同等かそれを上回ると評価されています。研修会ワーキンググループではご意見・ご要望の多かったテーマを検討し、さらに発展推進していきます。

今回のテーマは、経験の浅い方向けにスチールドアの基礎的な内容に加え、スチールドア業界の最新情報など、より多くのテーマを扱うこととしました。

- 防火設備定期検査業務基準の見直しについて
- 防火戸にかかわる防火区画について
- スチールドアに関する基礎知識として「設計図の種類と図面の見方」と「錠前の知識と使用時の注意点」
- CAS認定について
- スチールドアの設計基準の例
- 鋼製建具の接着工法について

会員会社はもとより、スチールドア製造企業、流通企業などスチールドアに関わるより多くの方々に視聴していただき、本事業の趣旨をご理解いただきたいと思いますと考えています。

1. 参加費

今年度も、視聴は無償と致します。ただし、参考書として使用する「鋼製防火戸に関する手引き」は有償です。2021(令和3)年3月に第4版が発行されています。まだお持ちでない方は研修会 Web サイトからお申し込みください。

2. 視聴(受講)対象

両協会会員のスチールドア製造企業他、非会員のスチールドア製造企業及び流通を含めた営業・積算・設計・施工管理・製造品質管理の担当者、事業部責任者、経営者視聴(受講)には新しくメンバー登録が必要です。

3. 配信期間

2022年1月中旬から2ヶ月程度の予定

4. 研修会ワーキンググループ委員(順不同)

後藤 昌伸(エヌエスディ)、牧野 正和(三和シャッター工業)、西井 守(文化シャッター)、瀧川 弘幸(文化シャッター)、堀井 崇(田中サッシュ工業)、瀬古 修司(日章工業)、小野 清人(LIXIL)、梅津 満(YKK AP)、森 康夫(日本シャッター・ドア協会)、和氣 守克(日本サッシ協会)

5. 視聴(受講)環境について

配信期間内であれば、視聴(受講)する場所や時間は問いません。ログインできる Web 環境があれば、PC のほかタブレットやスマートフォンも利用可能です。視聴(受講)方法は両協会のホームページでお知らせいたします。

以上